

# PADの治療をお受けになる方へ

## ★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	2~3日目	4日目	8日目	9~10日目	11日目	12日目	17~20日目	21~28日目
吐気止め	 30分	 30分	 30分	お休み	お休み	お休み	お休み	お休み	お休み
ドキシルピシン 塩酸塩 (ドキシルピシン) mg	 24時間	 24時間	 24時間	お休み	お休み	お休み	お休み	お休み	お休み
レナデックス (デキサメタゾン) mg	 朝錠 昼錠	 朝錠 昼錠	 朝錠 昼錠	お休み	 朝錠 昼錠	 朝錠 昼錠	 朝錠 昼錠	 朝錠 昼錠	お休み
ベルケイド (ボルテソミフ) mg									お休み
皮下注射									

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

### ＜血液検査からわかる副作用＞

#### 白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後10~14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。  
⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。



#### 貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

#### 血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。  
⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

### ＜ご自身でわかる副作用＞

#### 発熱

抗がん剤点滴中～点滴後、一時的に熱が出る場合があります。点滴した日の翌日までに出ることが多いです。  
⇒必要に応じて解熱剤を使うことがあります。主治医の指示に従って服用して下さい。

#### 悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。  
⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

#### 下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを服用して下さい。下痢止めを2回服用しても、よくなる場合は、病院への連絡が必要です。  
⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりととりましょう。

#### 末梢神経障害

治療を開始した直後に、手足がしびれることもあれば、徐々にしびれが出てくる場合もあります。治療を終えても、しびれが回復するまで時間がかかります。  
⇒日常生活に支障が出る時は、主治医に相談して下さい。

#### 倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。  
⇒無理に動こうとせず、安静にして様子を見て下さい。

#### レナデックス（飲み薬）による作用

胃が重くすっきりしなかったり（胃炎）、眠れなかったり（不眠）、血糖が高くなる（高血糖）などの症状が現れることがあります。  
⇒症状が気になる場合は、主治医にご相談下さい。

### ★すぐに連絡をいただきたい副作用



- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）
- ★「動くと息が苦しい」、「疲れやすい」、「足がむくむ」、「急に体重が増えた」（心障害）

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。